



TOKYO CHUO SHIN ROTARY CLUB 東京中央新ロータリークラブ週報

例会日 毎週月曜日(12:30~13:30) 会場 帝国ホテル3F 舞の間

会長 秋葉 良子

幹事 富田 洋平

事務局 〒104-0061 中央区銀座8-11-12 正金ビル2F

TEL 03-5537-0270 FAX 03-5537-0271

<http://blog.livedoor.jp/chuoshin/>

2017-2018年度 国際ロータリーテーマ「ロータリー：変化をもたらす」

本日の例会 第667回 2017年7月3日(月)

秋葉会長挨拶

例会報告 第665回 2017年6月19日(月)

出席率 69.57% (出席者32名+メキャップ70名/正会員49名-休会3名)

会長報告 (野呂洋子会長)

先週は私にとって3回目の国際大会としてアトランタの大会へ出席致しました。初日は登録をして、開会式やショーがあり、本会議にはビル・ゲイツが登場したり、賑やかなものでした。

2日目は分科会で英語が基本でしたが、日本語の同時通訳もあり、楽しく参加できました。夜には2750地区のガバナーナイトで日本人がたくさん集まり、氣勢を挙げました。着物で歩いていると珍しがられ、いろいろな方と名刺交換や写真撮影で交流できました。アトランタは10年前から仕事で時々行っていたが、南部で差別が残る街でしたが今は経済的に発展中と感じました。空港から街までタクシーで38\$でしたが、帰りにはワーバのシェア車を使ったところ11\$で済みました。

幹事報告 (辻喜代子幹事)

- ・本日の配布物は週報と理事会議事録です。
- ・藤沢東 RC から先日のバナー交換のお返しのバナーが届きましたので、飾りました。

奉仕プロジェクト報告 (清宮善美代奉仕委員長)

6月17日、18日に仙台に植樹プロジェクトに向きました。会員6名、育成園生徒・職員など総勢16名でした。植樹の下草取りに皆で汗を流しました。2日目は7割の児童が亡くなった大川小学校跡へ伺いましたが、被災跡がそのまま残っており、生徒たちと並んで無言で校庭に手を合わせました。育成園の生徒たちはいつも奉仕される側ですが、今回は被災地に奉仕することの重みを感じたようです。このプロジェクトが今後も続くことを祈っています。

ケニア水プロジェクト報告 (石原忠始会員)

ケニア水プロジェクトについて、探水機購入について補助金が決定されました。ありがとうございました。

池 辺 史 生 様
(ロータリーの友記者)

東京中央新ロータリークラブの皆さんが仙台空港の近くの海岸に植えたクロマツの防災林の草取り作業に参加できたことに感謝。本日の日比谷公園での記念写真撮影の行き帰り、梅島名誉会員と手をつなぐことができたのでニコニコ。

住 吉 陽 様
(東京中央 RC)

村松南さんのインシエーションスピーチを祝してニコニコ致します。

野 呂 洋 子 会長

アトランタ国際大会と東北の被災地へのボランティアと、活動的な2週間でした。

辻 喜 代 子 幹事

アトランタロータリー国際大会そして昨日は仙台被災地植樹その後…。おかげ様で無事お役目果たしてホット致しました。ホローして頂きました皆様に感謝です。

梅 島 み よ 名誉

今日は、皆さんに会えてうれしかったです。忘れないでね!

石 川 和 子 会員

17,18日、仙台に育成園の子供達と行ってきました。指ヶ浜漁港の皆様の笑顔がすばらしかったです。御同行いただきました池辺さん、佐藤さんお世話になりました。奉仕委員長清宮さん、お疲れ様でした。

石 原 忠 始 会員

腎臓結石がなくなったのでニコニコします。

上 野 由 美 会員

昨日は植樹プロジェクトお疲れ様でした。本日も梅島さん暑い中ありがとうございます。

後 藤 啓 二 会員

いつもありがとうございます。

曾 根 章 乃 会員

ロータリー世界大会アトランタに行ってみりました。コカコーラ本社やフランク・ロイドライトの住宅をみてまいりました。来年はカナダのトロント。みなさんいきましょ。

田 中 結 加 会員

今日は大勢で嬉しいです。昨日、中学生の息子がサッカー港区大会で優勝しましたのでニコニコします。

村 松 南 会員

本日インシエーション。宜しくお願いします。

ここにこ合計 30,000 円/今期累計 913,790 円



インシエーションスピーチ

村松 南 会員

(IF フローラル・デコ株式会社 代表取締役)

- ・私は静岡の村松園芸の専務でもあり、夫の村松文彦が展開するフラワープロデュースに対し、お花の提供、フラワー教室の運営などを「フローラル・デコ」代表として支えています。他に玉川大学でも講師として、フラワーデザインなどを教えています。
- ・夫の父は静岡で「村松園芸」を営み、43年間地元のロータリークラブに入会していましたが、夫は海外の仕事も多くロータリーの活動に参加できないので、代わりに私がロータリーに参加することになりました。
- ・夫の村松文彦は、アメリカのシカゴでフローラルアートスクールを卒業後、アメリカ・欧州で修業を続け、1989年140ヵ国の代表が世界一を競う4年に1度開かれるインターフローラワールドカップで優勝。その後NHKの趣味の園芸などの講師を9年間勤め、海外を含む各地でフラワーアート作品を発表し、内閣総理大臣賞も3回受賞しています。
- ・(村松文彦氏のフラワーパフォーマンス映像) 超大型花瓶に背よりも高い各種の花を次々と差し入れ、10分程度でアート作品を完成させる映像が流される。
- ・その後1990年国際花と緑の博覧会でも大型のフラワーアートを展示し、雑誌「フローリスト」の表紙デザインを4年間務めていました。海外の展覧会の日本館のフラワーアートを引受けることも多く、2002年国際園芸博覧会の日本館内の展示アート、2006年には「摩天楼漆器の花器」デザイン、パリでは「禅 IN PARIS」というブランタンデパートの展示、ドイツのフランクフルト、ケルン、ベルリンの各美術館のフラワー作品などを担当してきました。
- ・最近ではミャンマーのパゴダでフラワーアートのデモンストレーションを行い、菊の花を日本から持参し、沢山飾りましたが、ミャンマーは仏教国で元々菊の花が広く展示される文化があり、夫の作品はとても喜んでもらえました。トルコで去年国際園芸博覧会が開かれ、夫の作品を出品したところ金賞をいただきました。
- ・静岡の園芸店では、最近は赤いブーケや結婚式の白いブーケがよく出ています。東京の目黒にはアトリエとフラワースクールがありますが、そこで使う花は静岡から送るか、海外に発注するかして確保しています。
- ・私の夫は、池坊流・小原流・草月流の三流派の資格を持っていますので、海外のホテルHILTONなどのフラワーアートの依頼を受けることも多いです。
- ・今、フラワーアートについては若い弟子が何人か育ってきて夫の仕事を手伝いながら力を付けてきています(映像が流れる)。
- ・うちではゴールデンリトリックなどの大型犬を2匹飼っています。静岡は冬でも暖かく、けがをすることもめったになく、とても住みやすいところです。
- ・今の時期、花を長持ちさせるコツは、涼しいところに置くことと漂白剤をほんの1滴入れる、水は毎日とりかえる、毎日茎の先端をちょっと切っておく、バラの花は水を欲しがるので特に茎を極端に斜めに切るなどです。
- ・夫が世界を股にかけた活躍をするようになる転機となったのは、画家を目指してアメリカや欧州で修業しているときにアパートのアラブ人とメキシコ人が二人は互いに言葉が通じないのに、花を話してあげることによって仲良くなって結婚するに至るのを身近で見守って「花は共通言語だ」をモットーとするようになったことです。(要約文責 宮下)

アトランタ国際大会報告 (曾根章乃会員)

- ・国際大会は世界中からロータリアンが何千人も集まる素晴らしい大会でした。来年は皆さんも是非参加下さい。
- ・会場の出入りは紙製のバッジを付けないと許されないので、セキユリティも万全でした。
- ・大会終了後はアトランタに本社のあるコカ・コーラ社などを訪問しました。来年のトロント大会では皆さんと共に参加したいです。

来期ファイヤーサイドミーティング報告 (大盛敬子次期会員組織委員長)

- ・来期第1回ファイヤーサイドミーティングが7月21日(金)と決まりました。場所は追ってお知らせいたします。

今期ファイヤーサイドミーティング報告 (富田洋平会員組織委員長)

- ・6月26日(月)夜、今期の最終ファイヤーサイドミーティングが椿山荘で開かれます。なかなか他では味わえないフレンチを栗原会員のご紹介で特に1人1万3千円(飲み放題)で提供していただいています。すでに33名の参加がありますが、まだ余裕がありますので、奮って申込下さい。

参加報告 (東京御苑 RC、西尾友子会員)

- ・最近アメリカを訪れた際に、ニューヨーク・ロスアンゼルス・ビバリーヒルズのロータリーにメイクアップしてきました。当クラブのアットホームな雰囲気はともアメリカのロータリーと似ています。当クラブでは今日の農業の支援プロジェクトのために農業の映像を撮っています。

参加報告 (東京御苑 RC、池田節子ベトナム友好委員長)

- ・当クラブでは、ベトナムの子供たちに安全な水を届けるプロジェクトを立ち上げ、浄水器を寄付しています。2010年から始めて、ベトナム各地に13台を据え付けました。今後も次世代を担う子供たちを支援していきたいと思っています。



例会報告 第666回 2017年6月26日(月)

出席率 82.61% (出席者38名+メーキャップ0名/正会員49名-休会3名)

★ クラブ表彰

当クラブが3件のロータリークラブ表彰を受けました。(2017年6月21日付)
 ・ロータリー財団3部門達成クラブ(年次基金・ポリオプラス・恒久基金)
 ・米山記念奨学会一人平均寄付優秀(地区2位)
 ・「泰明小学校画廊巡り」は地域社会奉仕として顕著な業績

★ 会長報告(野呂洋子会長)

この1年間会長職を務めながら日々ロータリーを学ばせていただく毎日でした。基本的に4つのテストに立ち戻って、真実か、友情を深めるか、公平か、皆のためになるかを見つめて歩んできた1年でした。私にとって人間的に成長できたと実感できる1年となり、本当に会長として選んで下さった皆様に感謝致します。

★ 幹事報告(辻喜代子幹事)

- ・野呂会長1年間ありがとうございました。
- ・本日の配布物は受付当番表です。
- ・7月3日に秋葉年度の初めての理事会がありますのでよろしくお願いいたします。

★ 本日のファイヤーサイドミーティング報告(富田洋平会員組織委員長)

本日18時30分から椿山荘4階「マーズ」でファイヤーサイドミーティングが開宴されます。参加の皆様よろしくお願ひいたします。

★ 野呂年度理事らに感謝

野呂会長の音頭で、会場から壇上に並んだ野呂年度の理事らに感謝とお礼を申し上げました。

★ 花束贈呈

秋葉良子会長エレクトと富田洋平次期幹事から、本日最後の例会を務められた野呂洋子会長と辻喜代子幹事に1年間の感謝の念を込めてそれぞれ大きな花束が贈呈されました。

★ 「退任ご挨拶」(野呂洋子会長)

- ・1年間皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。会長職は想像以上のプレッシャーと日程のタイトさの日々で3ヵ月目の10月には体調を崩してしまい、予定していたカンボジアプロジェクトも中止せざるをえなくなり清宮会員、辻幹事には大変ご迷惑をおかけしました。プライベートでもこのころ母が急に体調を崩して世話をする私の心身も疲れ果ててしまってお先真暗な状態で、辻幹事に相談したり、栗原さんには運勢を占ってもらったりしていました。
- ・ところが、丁度会長になったころNPO法人カタリバさんの東京マラソンの「チャリティランナー」制度を知り、すぐ10万円の寄付をしてランナーとして申込んでおりました。当時の私はまず歩くことから始め、10キロマラソンとかハーフマラソンとかにチャレンジしていましたが、このころ「カタリバ」さんのフルマラソン講習会がタイミングよく開かれ、講師として箱根駅伝にも出走されているプロランナーが教えて下さり、「フルマラソンを完走すると地位、財産などを超越した連帯感が生まれる」とのお言葉が琴線に触れチャレンジ意欲がわき上り、昨年11月からお先真暗な中でフルマラソンの練習を始め、とうとう今年2月には東京マラソン完走につなぐことができました。
- ・元々私はいろいろなスポーツは得意な方でしたが、年と共に下手になってきました。ところが、マラソンは50歳を過ぎた私でも進歩できるスポーツでした。走っていると一種の興奮状態になりいくらでも走れるような気にもなりますがケガをしないことを第一に走ってきました。フルマラソンに出会って、自分一人ではできないことも廻りの応援に助けられて壁を乗り越えつつ、ここまで来れたことを実感しています。
- ・私のフルマラソンに対する感動を皆様にも共有していただきたく本日はフルマラソンの場を提供していただいたNPO法人カタリバ代表の今村さんに続けてスピーチをお願いいたします。

(NPO法人カタリバ、代表理事今村久美様)

- ・初めまして、カタリバ代表の今村久美と申します。私は大学卒業と同時に「カタリバ」を立上げ17年間運営してきました。子供達に学校以外の人間関係を作っていくことを目標に全国で9ヵ所、さらに東京で3ヵ所(高円寺、文京区、足立区)のベースで約100名のスタッフが頑張っています。
- ・「子供の貧困」は外の世界を知らない脱却も難しくなります。私の育った岐阜県高山市では父も母もおじいちゃんも中卒でお土産店を経営していました。ここでは女性のキャリアループは信金に入ってからお嫁に行くものでした。私は広い世界を見るために地元を出たくて東京の大学に入る夢を持ち、両親に応援してもらえて大学生となることができました。
- ・大学では3分の1の学生が海外留学などの経験があり人生の選択肢において相当の差が付いている階級社会になっていることを感じました。私は子供の権利を守る仕事をしたくて大学を出ても就職せず「カタリバ」の活動を始めました。生きるためにコンパニオンやパートをしたりして食いつないでいたのですが、最近は行政の援助も得られるようになって少し楽になりました。

- ・この17年間でNPO法人活動について社会的認知が進み、当法人も足立区と協定を結ぶようになりました。足立区は東京都で最も貧困率が高く、地域の繋がりが希薄な東京の貧困は田舎の貧困とは違った問題点を抱えています。
- ・現在公立学校の学費自体は無料となっていますが、給食費、修学旅行の旅費、ランドセル、文具など学ぶのに必要な費用は家庭負担となっており、就学援助が必要な家庭が多く生じています。就学援助の援助率は全国平均15%ですが、足立区は40%です。
- ・貧困は伝播します。上級生になっても就職活動をしないうちの子がいるので、その理由を訊ねると、親から「お前が働いて世帯収入が上がると生活保護が受けられなくなるから働くな」と言われたなどの回答があります。今はフリマサイトで綺麗な服が500円で買えますから服の汚い子はあまりいません。貧困は見えないところに姿を隠しており、食事が十分でないとか、弁当として1つのパンを4つに分けて4回分の給食にするから他の生徒に見られないように隠して食べるなど貧困の隠れた姿は日常茶飯事に見られます。
- ・今は、個人情報保護のため教師が気安く家庭訪問することもできない状態になっています。
- ・行政が問題のある家庭として認識するのは、高校生で妊娠した、PCで1回でも通販した、こにちは赤ちゃんとか特異なケースに限られます。私達カタリバは、子供達が自分の手で未来を創り出せるように、まず援助として居場所となるベース(「足立ベース」など)を提供することから始めています。
- ・子供達が集れる場所を確保し、一旦家に帰ってから通ってきたり、午後6時30分には皆でご飯を食べたり(ママさんボランティアの協力)、今の子は68%が塾へ通っていますから「ベース」内にも学生ボランティアの協力を得て塾を開いたりしています。
- ・現在各地の「ベース」の場所確保の費用は行政の援助で賄っていますが、「ベース」で展開する充実した支援策(毎日のご飯、学習塾提供、プラネタリウム経験会、夏の思い出作りなど)の費用を捻出するために去年から東京マラソンに協賛して10万円の寄付金を受入れてチャリティランナー枠を提供する活動に参加するようになりました。
- ・会社として何枠か買ってくれて毎年社員マラソン大会の上位者を送り込んでくれるとか、足立区の歯医者さんが続けてチャリティランナーとなってくれたり、応援は着実に増えつつあります。
- ・2018年度のチャリティランナー募集はこの7月一杯受け付けています。又、プロのランナーによるランニング講座も予定していますので、皆様の応募を心からお待ちしています。(要約文責 宮下)



最後に皆様お揃いで



- | | |
|--|---|
| <p>武 正雄様 (東京中央RC)</p> <p>野呂洋子 会長</p> <p>辻喜代子 幹事</p> <p>石井本子 会員</p> <p>小林真由美 会員</p> <p>小堀 彰 会員</p> <p>小沼百合子 会員</p> <p>白坂亜紀 会員</p> <p>曾根章乃 会員</p> <p>富田洋平 会員</p> <p>野村順子 会員</p> | <p>野呂さん、辻さん、1年間ご苦労様でした。秋葉年度期待しています!</p> <p>1年間ありがとうございました。いよいよ秋葉年度です。皆で盛りあげていきましょう。</p> <p>会員の皆様のおかげさまで二年間無事お役目が終わりました。本当にありがとうございました。本日は野呂会長のお誕生日です!</p> <p>今年度最後の例会となりました。野呂会長、幹事の皆様本当に御苦労様でございました。感謝です。</p> <p>今日のファイヤーサイドから新入会の子金子健彦さんをどうぞ宜しくお願い申し上げます。</p> <p>野呂会長、辻幹事ありがとうございました。おつかれさまでした。</p> <p>7月6日のおかみさんサミットにたくさんのお申込を頂きありがとうございます。特に野呂会長には多大なサポートを頂き、感謝です。仲間っていいなー、中央新ロータリーっていいなー。</p> <p>野呂会長1年間お疲れ様でした。新年度は出席率を上げる努力をします!!</p> <p>野呂会長、辻幹事本当にご苦労様でございました。</p> <p>野呂会長、辻幹事1年間本当ににお疲れ様でした。少しでもお二人の背中に近づけるよう来期より頑張ります。</p> <p>野呂会長一年間ご苦労様でした。これからもよろしくお願い致します。</p> |
|--|---|

にこにご合計 27,000円/今期累計 940,790円

クラブ週報編集担当

宮下文夫・小堀彰・落合守征・左明貴子・上田美帆・吉田しおり